



野口小籟《大正度 悠紀地方風俗歌屏風》(右隻) 大正4(1915)年 皇居三の丸尚蔵館収蔵

テレビ山梨開局55周年記念

2025[令和7]年
4.26 [土] → **6.1** [日]

開館時間 9時～17時 (入館は16時30分まで)
 休館日 5月7日[水]・12日[月]・19日[月]・26日[月]
 観覧料 一般 1,000(840)円・大学生 500(420)円

- ()内は20名以上の団体料金・前売券・県内宿泊者割引料金
- 高校生以下の児童・生徒は無料
- 大学生と高校生は学生証等持参
- 県内在住の65歳以上の方は無料、年齢が分かるものをご提示ください
- 障害者手帳をご持参の方およびその介護をされる方は無料
- 前売券は山梨県立美術館で2025年3月26日(水)～4月25日(金)まで販売

主催 山梨県立美術館、テレビ山梨、皇居三の丸尚蔵館
 特別協力 文化庁、紡ぐプロジェクト、読売新聞社
 後援 NHK甲府放送局、山梨日日新聞社・山梨放送、テレビ朝日甲府支局、朝日新聞甲府総局、毎日新聞甲府支局、読売新聞甲府支局、産経新聞甲府支局、共同通信社甲府支局、時事通信社甲府支局、山梨新報社、日本ネットワークサービス、エフエム富士、エフエム甲府
 協力 山梨交通
 協賛 早野グループ



《水晶玉燭籠置物》明治12(1879)年 皇居三の丸尚蔵館収蔵

皇居三の丸尚蔵館の名品

皇室の美と山梨



伝 狩野永徳《源氏物語図屏風》(左隻部分) 安土桃山時代(16～17世紀) 皇居三の丸尚蔵館収蔵

種をまく 世界がひろく
山梨県立美術館
 Yamanashi Prefectural Museum of Art

〒400-0065 山梨県甲府市貫川1-4-27
 Tel. 055-228-3322 Fax. 055-228-3324
<https://www.art-museum.pref.yamanashi.jp/>

The Museum of the Imperial Collection,
 Senjimonwa Shikaden
文保
 Agency for Cultural Affairs,
 Government of Japan
 皇居三の丸尚蔵館





尾形光琳《西行物語絵巻》巻四(部分) 江戸時代(18世紀)



《菊花形双鶴若杉桐文
ボンボンエール》
昭和41(1966)年



《宝船形ボンボンエール》
昭和10(1935)年



横山大観《扶桑第一峰》昭和3(1928)年



小室翠雲《春庭秋圃》(右幅) 大正8(1919)年

皇室の美と山梨

皇居三の丸尚蔵館の名品



《塩山蒔絵十種香箱》江戸時代(18世紀)



【高精細複製品】《唐獅子図屏風》(右隻)
製作：キヤノン株式会社 (2024年)
Canon 文化財活用センター
「高精細複製品を用いた日本の文化財活用のための共同研究プロジェクト」

※掲載作品は全て皇居三の丸尚蔵館収蔵

皇室に代々受け継がれた美術品を保存・調査研究・展示している皇居三の丸尚蔵館。本展では、皇室の御慶事に際して制作された絵画や工芸品をはじめ、山梨ゆかりの画家の絵画、県産の工芸品、山梨を主題とした美術品など、山梨に関係する様々なテーマで皇室の名品を紹介いたします。

第1章「野口小瀧と帝室技芸員たち」では、豪商として知られた甲府の酒造業野口家へ嫁ぎ、のちに帝室技芸員として近代を代表する画家となった野口小瀧の作品を中心に、他の帝室技芸員による作品も紹介いたします。第2章「富岡鉄斎と富士山の美術」では、山梨へしばしば訪れた富岡鉄斎の作品と、富士山を主題とした明治時代の工芸品や現代の絵画などを紹介します。第3章「山梨ゆかりの美術と皇室の名品」では、山梨出身の作家による美術品や山梨にゆかりある工芸品などとともに、皇室の名品として広く知られる書跡や絵画も紹介します。

これら皇居三の丸尚蔵館の名品の数々に関連した当館収蔵品もあわせて展示することで、皇室と山梨をめぐる美術を鑑賞するまたとない機会となるでしょう。

講演会①

「皇居三の丸尚蔵館の収蔵品とこれまでのあゆみ」

講師：木谷 知香 氏
(皇居三の丸尚蔵館研究員)
日時：5月10日(土) 午後1:30~3:00
場所：講堂
※申込不要、聴講無料、定員100名程度(先着順)

担当学芸員によるギャラリー・トーク

日時：5月5日(月・祝) 午後2:00~3:00
※申込不要、参加は無料、特別展チケットが必要

ワークショップ 「たいけん!はっけん!日本美術」

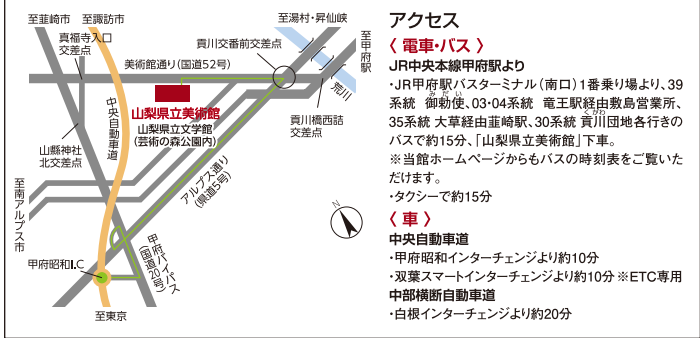
掛け軸や屏風など、日本の美術に特有のかたちを知り、展覧会をより深く楽しめます。屏風づくりも体験できます。

日時：5月25日(日) 午後1:30~3:00
対象：小学生(低学年は保護者の付添可)
定員：20名
場所：工房、講堂、特別展示室
申込方法：電話でお申し込みください。
TEL: 055-228-3322
申込期間：4月25日(金)午前9:00~ 定員になり次第締切
※参加無料

講演会②

「山梨ゆかりの作家と皇室の美術」

講師：平林 彰 (当館学芸課長)
日時：5月17日(土) 午後1:30~3:00
場所：講堂
※申込不要、聴講無料、定員100名程度(先着順)



アクセス

- ＜電車・バス＞
JR中央本線甲府駅より
・JR甲府駅バスターミナル(南口)1番乗り場より、39系統 御勤使、03-04系統 竜王駅経由敷島営業所、35系統 大草経由葦崎駅、30系統 貴川団地各行きバスで約15分、「山梨県立美術館」下車。
※当館ホームページからバスの時刻表をご覧ください。
・タクシーで約15分
- ＜車＞
中央自動車道
・甲府昭和インターチェンジより約10分
・双葉スマートインターチェンジより約10分 ※ETC専用
中部横断自動車道
・白根インターチェンジより約20分

